

昭和21年7月10日第3種郵便物認可



田辺工破り、南部4強

県高校野球新人戦は2日、和歌山市の紀三井寺球場で準々決勝4試合があった。紀南勢では南部がベスト4に入り、秋季近畿大会の県1次予選を免除され、県2次予選から出場できるシード権を得た。

①第1試合

田辺工業	0	1	0	0	1
南部	2	2	3	0	0
	1	1	1	1	3
	10	3			

(7回コールド)

(田)寒川、小西、平井—中家(南)鎌倉海—鎌倉航▽本塁打||尾田(南)▽三塁打||安井(南)▽二塁打||小谷、線崎(田)、奈良、周家(南)

②第2試合

南部龍神	2	1	0	0	1	0	0	1	0	0
智弁和歌山	1	1	0	1	3	0	0	0	0	×
	6	5								

(南)小川—中岸(智)池

田陽、池田泰、小林樹—東妻▽本塁打||細川(智)▽三塁打||中嶋(南)▽二塁打||大川、藤田(南)、碓、佐藤、池田泰(智)

③第3試合

和歌山東11—9和歌山南陵

④第4試合

箕島5—2橋本

準決勝は8日、田辺市上の山1丁目の田辺スポーツパーク野球場である。南部—智弁和歌山は午前10時から、和歌山—箕島は午後0時半から。いずれも有料試合。